

おかだ じんじゃ  
岡田神社



- ・ 岡田西字東原にある神社。
- ・ 境内は5184坪（約17100㎡）で、木造銅板葺の本殿、木造瓦葺の幣殿、拝殿がある。
- ・ 古くから大宮（おおみや）といわれ、昔は大社で井岡の大宮ともいわれた。また、大宮大明神、五社大明神、岡田大宮ともいった。
- ・ 貞治年間（1362年～1367年）長尾城落城の際に、本殿のほかは全部焼失した。その後、長尾大隅守の三男 岡田因幡守が社殿を修築した。
- ・ 明治初年、岡田神社と名前をあらためた。